

プレスリリース  
報道関係各位

株式会社 IDC フロンティア

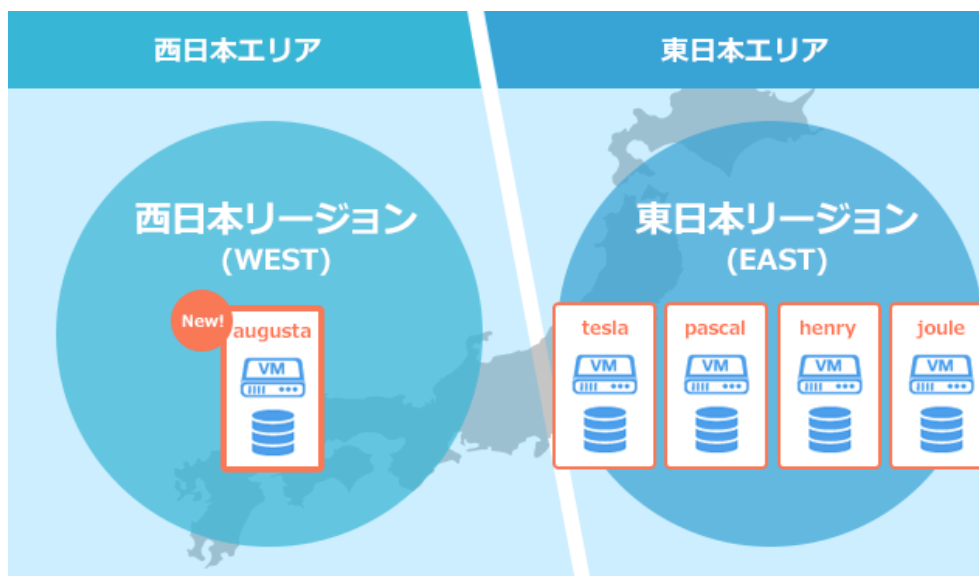
## 「IDCF クラウド」にオールフラッシュを採用し I/O 性能を約 2 倍に向上

～本日より西日本リージョンから提供開始、  
ストレージは国内事業者最安クラスの 20 円/GB～

株式会社 IDC フロンティア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中山 一郎、以下 IDCF）は、北九州データセンターに西日本リージョンを新設し、同社のセルフサービス型のクラウドコンピューティングサービスである「IDCF クラウド」の提供を本日より開始しました。本サービスは、現在提供中の東日本リージョンの機器構成に新たにオールフラッシュストレージを採用し、I/O 性能を従来の約 2 倍（最大約 40 倍）\*1に向上しています。

「IDCF クラウド」は、パワフルなクラウドをコンセプトに、従来のサービスを全面刷新して 2014 年 10 月 15 日より提供を開始したクラウドサービスです。今回、オールフラッシュストレージには国内 IaaS 事業者としては初となる「EMC XtremIO（エクストリームアイオー）」を採用し、クラウドサーバーが稼働する機器から磁気ディスクを排してサービスのアーキテクチャも改善しました。

今回のサービス開始により、クラウドの利用においても国内東西でシステムの地理的な分散と、稼働するデータセンターの電力会社の分散が可能となり、リージョン間での Web サイト冗長やバックアップサイトへの切り替え、データのバックアップなど、事業継続の観点におけるリスクを低減できるようになります。また、機器の物理的な動作を伴う磁気ディスクとは異なり、フラッシュディスクでは常時高速で安定的な I/O 性能を得ることができます。IDCF では、西日本リージョンを東日本リージョンと並ぶプライマリーサイトとしての利用も想定しており、ユーザーはシステム構成の選択肢増加とパフォーマンス面での最適化が期待できます。



「IDCF クラウド」の西日本および東日本リージョン

西日本リージョンから新たに提供される「IDCF クラウド」の特長は次の通りです。

- ・東日本に加え西日本地域に新たなリージョンを設け稼働システムの地域と電力会社分散を両立

- ・西日本リージョンではオールフラッシュストレージを採用し I/O 性能を従来比の約 2 倍（最大約 40 倍）高速化
- ・主要国内 IaaS 事業者最安クラス\*2、フラッシュのディスク料金がギガバイトあたり 20 円
- ・オールフラッシュの仮想マシンを月額 500 円から、東西両リージョン共通のプランで提供
- ・サービスのアーキテクチャの改善により HighIO タイプの I/O 性能も従来比の約 2 倍に

IDCF は、データセンター事業を基盤としたクラウド事業の拡大を推進しており、企業が IT インフラの設計や移行時にクラウドを優先して検討する「クラウドファースト」の流れに応じてまいりました。また、ビッグデータの分析プラットフォームを新たに展開し、クラウドでデータを処理するだけでなく、「データ集積地」（データも集積するセンター）となるべくビジネスモデルの変革を進めています。

引き続き「IDCF クラウド」を中心にクラウドサービスの更なるラインアップを拡充・強化し、自社で保有するデータセンターおよび高速大容量ネットワークの拡張も継続して、お客さまの IT インフラ利用に革新をもたらすサービスの提供に取り組んでまいります。

\*\*\*

このたび提供を開始した西日本リージョンの「IDCF クラウド」には、EMC ジャパン株式会社のオールフラッシュストレージ「EMC XtremIO (エクストリームアイオー)」を採用しております。サービスの提供開始に伴いエンドースメントを頂戴しております。

<EMC ジャパン株式会社様からのエンドースメント>

EMC ジャパン株式会社は、株式会社 IDC フロンティア様がこのたび新たに西日本リージョンより提供を開始される「IDCF クラウド」を心より歓迎いたします。今回、同サービスで採用されたオールフラッシュアレイ「XtremIO」は、高パフォーマンスかつ低レイテンシーな I/O 環境を実現するため、高負荷な I/O 環境が求められる幅広い業種・業界のお客様のお役にたてるものと信じています。併せて「XtremIO」をご採用頂いたことでコスト削減も実現し、低価格かつ高品質な I/O 環境を「IDCF クラウド」をお使いになるお客様に、提供できるものと考えています。今後も、EMC ジャパンが提供する各種ソリューションにより「IDCF クラウド」を活用されるお客様に価値あるテクノロジーを提供して参ります。

EMC ジャパン株式会社  
代表取締役社長  
大塚 俊彦

<IDCF クラウドについて>

「IDCF クラウド」は、パワフルなクラウドをコンセプトに提供を開始したクラウドサービスです。クラウド基盤には国内外で多くの商用実績がある CloudStack を採用し、ユーザーエクスペリエンスを重視したシンプルで使いやすいインターフェースを実現しています。仮想マシンの作成時間は世界最速クラスの 1 台なら約 20 秒、並列作成なら 3 分で 100 台（1 台約 2 秒）もの作成時間を誇り、利用料金も国内最安水準の 1 時間 1 円／月額 500 円から、ioMemory を搭載した超高速 I/O タイプまで幅広くラインアップしています。また、国内自社データセンター運用で、品質面においても SLA99.999%の高い可用性を有しており、ASPIC クラウドアワード 2015 では IaaS・PaaS 部門の「総合グランプリ」を受賞いたしました。

■IDCF クラウドのリージョンおよびゾーン

リージョン	西日本リージョン (2015年11月10日提供開始)	東日本リージョン (2014年10月15日提供開始)
仮想マシンディスク	フラッシュディスクのみ	ハードディスク/フラッシュディスク (ハイブリッド)
提供データセンター	北九州データセンター (福岡県北九州市)	白河データセンター (福島県白河市)
ゾーン名称	augusta	tesla pascal henry joule

■IDCF クラウドの仮想マシン利用プラン (西日本、東日本リージョン共通)

プラン/タイプ	CPU	クロック (GHz)	メモリ (GB)	帯域 (Gbps)	従量料金 (時間)	月額上限料金*3 (ディスク料金含)
Light S1	1	0.8	1	2	0.40 円	500 円
Light S2	1	1.6	2	2	2.90 円	1,700 円
Standard S4	1	2.4	4	2	11.00 円	5,600 円
Standard S8	1	2.4	8	2	18.00 円	9,100 円
Standard M8	2	2.4	8	2	30.00 円	14,800 円
Standard L16	4	2.4	16	2	60.00 円	29,300 円
Standard XL32	8	2.4	32	2	120.00 円	58,300 円
HighCPU M4	2	2.6	4	2	19.00 円	9,500 円
HighCPU L8	4	2.6	8	2	38.00 円	18,600 円
HighCPU XL16	8	2.6	16	2	76.00 円	36,900 円
HighCPU 2XL32	16	2.6	32	2	152.00 円	73,500 円
HighMEM M16	2	2.2	16	2	31.00 円	15,300 円
HighMEM L32	4	2.2	32	2	62.00 円	30,300 円
HighMEM XL64	8	2.2	64	2	124.00 円	60,300 円
HighIO 5XL128	40	2.5	128	5	370.00 円	179,000 円*4

※Light : 低コストのエントリータイプ/Standard : 標準タイプ/HighCPU : ハイ CPU タイプ

HighMEM : ハイメモリタイプ/HighIO : ハードウェア専有タイプ

※HighIO 5XL128 はハードウェア専有タイプで、より高速のアクセスが可能なサンディスク社の Fusion ioMemory PX Series を搭載しています。西日本リージョンの HighIO 5XL128 は 11 月 12 日より提供開始予定です。

## ■IDCF クラウドのボリューム利用プラン

リージョン	ボリューム	ディスク仕様	従量料金 (時間/GB)	月額上限料金 (GB)
西日本 リージョン	共有ディスク (基本) データディスク (追加)	フラッシュディスク	0.04 円	20 円
東日本 リージョン		ハードディスク/ フラッシュディスク (ハイブリッド)		

なお、IDCFクラウドの機能詳細や仕様などを記載した、サービスページのURLは次の通りです。

<http://www.idcf.jp/cloud/>

以上

- \*1 IDCF クラウドの磁気ディスクとオールフラッシュの機器構成を比較した場合（ルートディスク同士の Read 性能比較の場合、最大で約 40 倍）。
- \*2 国内の主要な IaaS 提供事業者での比較（IDC フロンティア調べ）
- \*3 IDCF クラウドでは月額上限ありの従量課金方式を採用しています。この方式は約 20 日間までは従量で利用料が課金され、以降は月内まで一定額となるものです。本プレスリリースでは標準のテンプレートを利用しディスク容量が 15GB の場合のボリュームディスク料金(300 円)もサーバー料金に合算して月額の利用料金を算出しています。
- \*4 HighIO 5XL128 はハードウェア専有タイプのためディスクも含めた料金となります。

### <企業情報>

【IDC フロンティアについて】 (<http://www.idcf.jp>)

社 名：株式会社 IDC フロンティア (IDC Frontier Inc.)

代 表 者：代表取締役社長 中山 一郎

事業内容：クラウド事業、データセンター事業、ホスティング事業、IP ネットワーク事業、コンサルティング、システム構築・運営、その他

株式会社 IDC フロンティアは、Yahoo! JAPAN グループのクラウドコンピューティングとデータセンター事業を担う戦略的子会社として、クラウド事業、データセンター事業、ホスティング事業、IP ネットワーク事業、コンサルティング、システム構築・運営を事業内容とし、日本のビジネスシーンの発展と活性化を支える情報技術基盤を提供しています。長年の経験で培った高信頼データセンターを全国で運用しており、SaaS/PaaS/IaaS に代表される高付加価値サービスの開発と提供に取り組み、ビジネスユーザーのクラウドコンピューティングやオープンプラットフォームの利活用を推進しています。

### <サービスに関する問い合わせ先>

■IDC フロンティア カスタマーデスク

Tel : 0120-26-2725 (平日 9 : 00~17 : 00)

E-mail : [service@idcf.jp](mailto:service@idcf.jp)

### <リリースに関する報道機関からの問い合わせ先>

■IDC フロンティア 経営戦略本部 経営企画部

電話 : 03-4354-0155

メールアドレス : [pr@idcf.jp](mailto:pr@idcf.jp)

Twitter 公式アカウント : [idcfreintier](https://twitter.com/idcfreintier)

Facebook ページ : <https://www.facebook.com/fb.IDCFreintier>